



2022年11月2日

各位

会社名 株式会社オカムラ
 代表者名 代表取締役 社長執行役員 中村 雅行
 (コード: 7994 東証プライム市場)
 問合せ先 取締役 執行役員 コーポレート担当 福田 栄
 電話番号 045-319-3445

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年5月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期 第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正 (2022年4月1日~2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	129,000	6,000	6,700	4,700	48.09
今回修正予想(B)	130,000	5,400	6,600	5,800	59.34
増減額(B-A)	1,000	△600	△100	1,100	
増減率(%)	0.8	△10.0	△1.5	23.4	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	118,927	6,552	7,351	5,057	50.88

2. 2023年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2022年4月1日~2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	275,000	17,300	18,300	12,800	130.96
今回修正予想(B)	275,000	16,500	18,000	15,600	159.61
増減額(B-A)	—	△800	△300	2,800	
増減率(%)	—	△4.6	△1.6	21.9	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	261,175	15,972	17,491	14,992	151.26

3. 修正の理由

2023年3月期第2四半期（累計）期間の連結業績予想につきましては、営業利益、経常利益は当初予想を下回る見込みとなりましたが、投資有価証券売却益を計上したことを主な要因として、親会社株主に帰属する四半期純利益は当初予想を上回る見込みとなりました。通期の連結業績予想につきましても、当社の保有する投資有価証券の一部を売却することを主な要因として、2022年5月11日発表の予想を修正するものであります。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

(ご参考)

【セグメント別 売上高（連結）】

	2023年3月期第2四半期	2023年3月期	(前回予想)
オフィス環境事業	700億円	1,500億円	(1,500億円)
商環境事業	510億円	1,040億円	(1,040億円)
物流システム事業	63億円	150億円	(150億円)
その他	27億円	60億円	(60億円)
合計	1,300億円	2,750億円	(2,750億円)

【セグメント別 営業利益（連結）】

	2023年3月期第2四半期	2023年3月期	(前回予想)
オフィス環境事業	48億円	138億円	(138億円)
商環境事業	14億円	33億円	(33億円)
物流システム事業	△8億円	△8億円	(0億円)
その他	0億円	2億円	(2億円)
合計	54億円	165億円	(173億円)

※ 2022年5月11日にご参考として公表しておりましたセグメント別売上高及び営業利益の2023年3月期目標値におきましても、見直しを行いました。

以上